

MiyazakiのActiveなナビゲーターを目指そう！

# Ma!ナビ通信

ぴゅあネット版

(一社) 日本産業カウンセラー協会 九州支部 宮崎地域

発行：2026年3月

宮崎地域担当者会議 広報部



(毎月発行)

## あなたと出会い隊 第53回 産業カウンセラー佐藤 博子さんにインタビュー

さとう ひろこ

待つこと、聴くこと—産業カウンセラーの学びが変えた経営者の姿勢—佐藤さんにお話を伺いました。

### 産業カウンセラー資格取得のきっかけは？

<人の役に立ちたいが原点>

飲食店を経営する佐藤さんが産業カウンセラーを目指したのは、経営者同士が理念を共有して学び合う会での出会いがきっかけだった。仲間の一人から養成講座の話聞き、「若い人の役に立ちたい」という言葉に心を動かされたという。

「店の中だけでなく、社会の中でも何か役に立てることがあるのではないかと思ったんです」。

佐藤さんは看護師として働いた経験を持つ。学生時代にナイチンゲールの思想に触れ、「人のために尽くす」という価値観に共感した。その思いはその後の人生にも影響し、飲食店経営でも、お客様が心地よく過ごせる場所づくりを大切にしてきた。料理を提供するだけでなく、食事の時間そのものを楽しんでもらうこと。そんな思いから、お客様への声掛けも変わったという。

「以前は『お口に合いましたか』と聞いていましたが、今は『お楽しみいただけましたか』と声をかけています。人に寄り添う姿勢は、店づくりの根底にある」。

### 産業カウンセラー養成講座での学びは？

<聴くことの難しさ>

養成講座で佐藤さんが強く印象に残ったのは「傾聴」という考え方だった。相手の話を評価せず、途中で遮らず、最後まで受け止める。沈黙の時間も大切にしながら、相手が自分の言葉で考えを整理できるように寄り添う姿勢だ。

「人の話を聞いているつもりでも、実は自分が言いたいことを考えていただけだったんです。長く経営に携わってきた佐藤さんにとって、それは大きな気づきだった」。

これまでは問題があればすぐ助言し、「こうした方がいい」と方向を示すことが多かったという。「任せているつもりでも、本当は信じて任せていなかったのかもしれない」。養成講座での学びを職場でも意識するようになった。スタッフの話途中で遮らず、まずは最後まで聴く。沈黙があっても急がず待つ。「待つこと、聴くこと。それが一番大きな学びでした」。

\*\*\*\*\* ❀ \*\*\*\*\* ❀ \*\*\*\*\*



「お客様が心地よく過ごせる場所づくり」を大切に経営をしてきました。長年の経営経験を重ねた今、その学びは職場や人との関わり方に静かな変化をもたらしています。

### これからについて

<出会いを大切に>

第一線で働き続けてきた佐藤さんは今、自分の役割を改めて考えるようになった。「これから何ができるのだろう？と考えることもあります」。ただ、その思いの中心にあるのは変わらない。「人の役に立ちたい」という気持ちだ。

「大きなことではなくてもいい。誰かの話を聞いたり、応援したりすることができたらと思っています」。

若い頃は仕事に追われ、人との出会いをゆくり振り返る余裕はなかった。でも今は、一つひとつの出会いがかけがえのないものに感じられるという。「もう二度と会えないかもしれないと思うと、出会いを大事にしたいんです」。

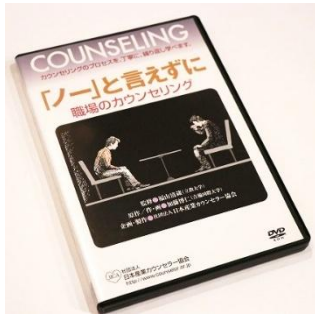
理想の未来を尋ねると、佐藤さんは少し照れながらこう語った。「縁側でお茶を飲みながら、周りの人の話をゆくり聴いてあげられる人になれたらいいですね」。人を変えようとするのではなく、まず耳を傾けること。その姿勢は日常の中でも生き続けている。

《編集後記》\*\*\*\*\*

取材で印象に残ったのは、佐藤さんの語る「聴くことの難しさ」だった。人の話を聴くことは簡単なようでいて、最後まで受け止めるのは容易ではないと再認識させられた。（取材：和田・鶴羽）

### カウンセリングプロセスを実践的に学ぶ&会員交流会

みなし更新研修（6時間）



産業カウンセラーとして基本となるカウンセリングのプロセス理解を学びます。映像教材「ノ-と云えずに」を鑑賞し、カウンセリングの進め方や関わり方について考えていきます。

講座終了後には、実際の業務内容や活躍の場について情報交換を行いながら、参加者同士の交流を深める交流会も予定しています。詳細は[こちら](#)

■日時：2026年5月16日(土) 09:30～16:30

■会場：ポリテクセンター宮崎 2階 大会議室

■講師：内山博子（シニア産業カウンセラー、国家資格キャリアコンサルタント、産業カウンセラー養成講座実技指導者等教育担当）

■受講料：10,000円

■お申込：受付中～5月7日(木)（[会員マイページ](#)より）

### ぼらたま通信 No.08 災害が起きる前にできること

自宅が被災したときは、安全な場所に避難し避難生活を送ることになります。

非常時に持ち出すべきものをあらかじめリュックサックに詰めておき、いつでもすぐに持ち出せるようにしておきましょう。

[災害の「備え」チェックリスト \(PDF/1,052KB\)](#)

#### 食料・飲料・生活必需品などの備蓄の例（人数分用意しましょう）

・飲料水 3日分（1人1日3リットルが目安）

・非常食 3日分の食料として、ご飯（アルファ米など）、缶詰、干物、乾パンなど

・トイレトーパー、ティッシュペーパー、携帯トイレ・簡易トイレ、マッチ、ろうそく・カセットコンロ など

※ 大規模災害発生時には、「1週間分」の備蓄が望ましいとされています。

## 3月度 宮崎地域担当者会議報告（要旨のみ）

### 1. 地域責任者より

地域会員向けLINE開設に向け、始動中

### 2. 会員研修部

来年度、資格更新を迎える方が多く、研修を準備しました。

①DVD研修「NOと云えずに」（仮）プロセス理解 講師：内山博子さん

②「事例の書き方」 日程未定 終了後、茶話会 講師：内山博子さん

県外会員の参加も含め検討中

③他の研修についても検討中

### 3. 養成講座部より

産業カウンセラー養成講座無料説明会を開催しました。

→ 希望者がいらっしゃれば、[本部ウェブサイト](#)をご案内ください。（オンライン説明会も開催中）

### 4. その他

宮崎地域独自のLINEグループの開設に向けて

・運用ルールなど情報収集しています。今後仮案を作成後、プロジェクトチームを検討しています。

・「産業カウンセラーの日」のプロジェクトチームを立ち上げるため、参加メンバー希望者を募集中。

### 5. 次回会議予定

日時：4月1日（水）19:00～21:00 オンラインにて

★会員専用ページは↓ここをクリック！

